

2011 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文学部	身分	教授
氏名	布目 靖則		
NAME	NUNOME, Yasunori		

1. 研究課題

(和文) 安全にスノースポーツを実践するための視覚教育教材開発

(英文) Development Of The Safety Handbook For Skiers And Snowboarders

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

(和文)

10FIS ルールは、スキー場を滑る際に、全てのスキーヤー（スノーボーダー）が守るべきルールであるが、これについての一般の認知・関心は必ずしも高いとはいえない現状にある。そこで、10FIS ルールについて学習するためのコンテンツを、雪上にも持ち運びできる媒体に載せ、「スノースポーツ安全手帳」として、安全への啓発や安全教育を充実させていくための一助とすることとした。

【安全にスノースポーツを実践するための視覚教育教材（スノースポーツ安全手帳）作成の基本方針】

- ・誰もが理解しやすいよう、ピクトグラムを用いて、10FIS ルールについての視覚的イメージを拡げ、解説文はできるだけ平易化・簡略化する
- ・雪上での活用の機会が広がるよう、防水紙を使用したポケット版サイズとし、携帯性を高める
- ・10FIS ルールについて解説するとともに、安全滑走に関するミニマム・エッセンスも取り上げる

【「スノースポーツ安全手帳」の構成と作成手順】

< 構成 >

- ・表面(11頁)=表紙, 10FIS ルールのピクトグラムと解説文
- ・裏面(11頁)=滑走前チェック事項, スノースポーツの潜在危険, 死亡事故につながる危険, 用具・服装の安全ポイント, 標識(一部), ネット・ロープ・竹矢来による注意喚起, 場内放送・パトロール員による注意喚起, 禁止規定, リフト搭乗にあたって, 事故対応フローチャート

< 作成手順 >

10FIS ルールのピクトグラム作成は、専門のデザイナー（スキー及びスノーボード経験あり）に依頼した。ピクトグラムの校正は、スキー指導を専門とする大学教員が助言しながら、2回以上実施した。

【「スノースポーツ安全手帳」の効果検証】

学校が主催するスキー教室において「スノースポーツ安全手帳」を用いた安全教育を実施し、アンケート調査により、その効果を検証する（現在、統計処理中）。

(英文)

Skiers and snowboarders have responsibilities and legal duties to prevent ski accidents on the piste. The 10 FIS Rules apply to all skiers and snowboarders. This Safety Handbook provides information on The 10 FIS Rules , using pictograms.

4. おもな発表論文等 (予定を含む)

【学術論文】(著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月)

日本スキー学会学会誌 (予定)

【学会発表】(発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月)

布目靖則

「安全教材『スノースポーツ安全手帳』作成の試み~ピクトグラムを用いた 10FIS ルールの啓発と安全教育~」

日本スキー学会第 23 回大会 (長野県志賀高原,2013 年 3 月)

【図 書】(著者名、出版社名、書名、刊行年)

【その他】(知的財産権、ニュースリリース等)